

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2019年7月19日

【事業年度】 第84期（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

【会社名】 株式会社セコニック

【英訳名】 SEKONIC CORPORATION

（注） 2019年6月27日開催の第84回定時株主総会において商号変更を内容とする定款変更の承認を得ましたので、2019年7月1日をもって、商号を株式会社セコニックホールディングス(英訳名 SEKONIC HOLDINGS CORPORATION)から上記会社名に変更しております。

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 白 土 清

【本店の所在の場所】 東京都世田谷区池尻三丁目1番3号

【電話番号】 03(5433)3611

【事務連絡者氏名】 取締役経理部長 佐 藤 重 朗

【最寄りの連絡場所】 東京都世田谷区池尻三丁目1番3号

【電話番号】 03(5433)3611

【事務連絡者氏名】 取締役経理部長 佐 藤 重 朗

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2019年6月28日に提出いたしました第84期（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 【企業情報】

4 【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(2) 【役員の状況】

役員一覧

第一部 【企業情報】

4 【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(5) 【株式の保有状況】

保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式

- c) 特定投資株式及びみなし保有株式の銘柄ごとの株式数、貸借対照表計上額等に関する情報
特定投資株式

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

4 【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(2) 【役員の状況】

役員一覧

(訂正前)

<省略>

役職名	氏名	生年月日	略歴		任期	所有株式数(株)
取締役 (監査等委員)	栗原高明 (注) 1	1958年1月14日生	1981年4月	東京芝浦電気株式会社(現：株式会社東芝)入社	(注) 5	
			2005年6月	東芝ソリューション株式会社プラットフォームソリューション事業部長		
			2009年6月	同社取締役事業部長		
			2015年6月	東芝情報システム株式会社取締役社長		
			2016年10月	ハイテックシステム株式会社取締役営業副本部長		
			2017年6月	アンドール株式会社代表取締役社長(現任)		
			2019年6月	当社取締役(監査等委員)(現任)		
計						20,300

- (注) 1 世羅政則、高石見機、村田憲司及び栗原高明は、社外取締役であります。
2 当社の監査等委員会については次のとおりであります。
委員長 平林純一、委員 村田憲司、委員 栗原高明
3 任期は、2019年3月期に係る定時株主総会終結の時から2020年3月期に係る定時株主総会終結の時までであります。
4 任期は、2019年3月期に係る定時株主総会終結の時から2021年3月期に係る定時株主総会終結の時までであります。
5 任期は、2019年3月期に係る定時株主総会終結の時から2020年3月期に係る定時株主総会終結の時までであります。

(訂正後)

<省略>

役職名	氏名	生年月日	略歴		任期	所有株式数(株)
取締役 (監査等委員)	栗原高明 (注)1	1958年1月14日生	1981年4月	東京芝浦電気株式会社(現:株式会社東芝)入社	(注)4	
			2005年6月	東芝ソリューション株式会社プラットフォームソリューション事業部長		
			2009年6月	同社取締役事業部長		
			2015年6月	東芝情報システム株式会社取締役社長		
			2016年10月	ハイテクシステム株式会社取締役営業副本部長		
			2017年6月	アンドール株式会社代表取締役社長(現任)		
			2019年6月	当社取締役(監査等委員)(現任)		
計						20,300

- (注) 1 世羅政則、高石見機、村田憲司及び栗原高明は、社外取締役であります。
- 2 当社の監査等委員会については次のとおりであります。
委員長 平林純一、委員 村田憲司、委員 栗原高明
- 3 任期は、2019年3月期に係る定時株主総会終結の時から2020年3月期に係る定時株主総会終結の時までであります。
- 4 任期は、2019年3月期に係る定時株主総会終結の時から2021年3月期に係る定時株主総会終結の時までであります。

第一部【企業情報】

4【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(5)【株式の保有状況】

保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式

c) 特定投資株式及びみなし保有株式の銘柄ごとの株式数、貸借対照表計上額等に関する情報

特定投資株式

(訂正前)

銘柄	当事業年度	前事業年度	保有目的、定量的な保有効果 及び株式数が増加した理由	当社の 株式の 保有の 有無
	株式数(株)	株式数(株)		
	貸借対照表計上額 (百万円)	貸借対照表計上額 (百万円)		
オリンパス(株)	68,000	68,000	(保有目的)営業取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	有
	326	274		
(株)いなげや	50,000	50,000	(保有目的)営業取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	有
	63	90		
明治機械(株)	205,900	205,900	(保有目的)営業取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	有
	60	74		
(株)三井住友フィナン シャルグループ	12,643	12,643	(保有目的)金融取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	有
	49	56		
NCホールディングス (株)	24,300	24,300	(保有目的)営業取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	無
	12	18		
(株)みずほフィナンシャ ルグループ	82,720	82,720	(保有目的)金融取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	無
	14	15		
(株)三菱UFJフィナン シャル・グループ	11,000	11,000	(保有目的)金融取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	有
	6	7		
(株)テクノ・セブン	1,100	1,100	株式併合の実施(10株を1株) (保有目的)営業取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	有
	1	1		
(株)アイレックス	600	6,000	(保有目的)営業取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	有
	1	2		
MUTOHホールディング ス(株)	1,400	1,400	(保有目的)営業取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	有
	2	3		
アンドール(株)	1,500	1,500	(保有目的)営業取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	有
	0	0		
コニカミノルタ(株)		285,060		無
		259		

<省略>

(訂正後)

銘柄	当事業年度	前事業年度	保有目的、定量的な保有効果 及び株式数が増加した理由	当社の 株式の 保有の 有無
	株式数(株)	株式数(株)		
	貸借対照表計上額 (百万円)	貸借対照表計上額 (百万円)		
オリンパス(株)	68,000	68,000	(保有目的)営業取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	有
	326	274		
(株)いなげや	50,000	50,000	(保有目的)営業取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	有
	63	90		
明治機械(株)	205,900	205,900	(保有目的)営業取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	有
	60	74		
(株)三井住友フィナン シャルグループ	12,643	12,643	(保有目的)金融取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	有
	49	56		
N Cホールディングス (株)	24,300	24,300	(保有目的)営業取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	無
	12	18		
(株)みずほフィナンシャ ルグループ	82,720	82,720	(保有目的)金融取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	無
	14	15		
(株)三菱UFJフィナン シャル・グループ	11,000	11,000	(保有目的)金融取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	有
	6	7		
(株)テクノ・セブン	1,100	1,100	(保有目的)営業取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	有
	1	1		
(株)アイレックス	600	6,000	株式併合の実施(10株を1株) (保有目的)営業取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	有
	1	2		
MUTOHホールディング ス(株)	1,400	1,400	(保有目的)営業取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	有
	2	3		
アンドール(株)	1,500	1,500	(保有目的)営業取引の円滑化を図るため (定量的な保有効果) (注) 2	有
	0	0		
コニカミノルタ(株)		285,060		無
		259		

<省略>